

2019年 春学期

社会科・公民科教育法1 第12回

授業デザイン論(3)

**配布・提示資料の作成・
板書計画の検討**

学習指導案の書き方について

第10回 授業デザイン論(1): 単元観と発問の機能

第11回 授業デザイン論(2): 単元計画と評価規準について

第12回 授業デザイン論(3): 配布資料の作成と板書計画の
検討

第13回 学習指導案の検討・作成: 相互チェックによる
学習指導案の改善

早めに分からないところは聞きに来ること
来週の授業でたたき台の指導案を持って来ること

今日の授業の目的共有

- **提示資料や板書の仕方は、創意工夫のしどころだと理解すること。**
- **社会科授業にとって「資料は命」という意味を実感すること**

今日の「振り返りジャーナル」 について

今イメージしている、模擬授業5分の

ザックリとした構想(願望)について

※それ以外の感想なども
プラスして書いてOKです。

今日の授業の目次

フックトークの時間(15分)

【展開】

- 1. 『冊子』に対するぎもん・つっこみ**
- 2. 提示資料と板書計画について**
- 3. 色々な授業(模擬授業含む)動画の視聴**

・振り返りジャーナルの時間

ブックトーク(今日は15分で)

1. 斉藤の本紹介(1分)
2. 期限までに発表者数名の本紹介内容に対して、**2名分を選んで感想レポートを提出**してください(200字と**オススメ本**)
3. 今週の「ブックトークの情報共有ネットワークの構築プリント」を配ります。

今日の斉藤の3冊

本の表紙
(授業時のみ)

本の表紙
(授業時のみ)

島崎謙治「医療政策を
問いなおす」

真野俊樹「入門 医療政策」

山岡淳一郎
「国民皆保険が危ない」

本の表紙
(授業時のみ)

一日10分でも良いので読書を続けてみよう

この授業の目指すコンセプト

1. 学びの「遊び感」を大切にする。
2. 学びの目的意識(≒納得感)を共有することを大切にする。
3. まだ知らない自分自身を再発見し続ける。振り返る。
4. 他者から学ぶ(チームを組む)×リットを実感する。

自分でも気を付けます。

『冊子』に対する

ぎもん・つっこみ

『冊子』に対する 「ぎもん・つっこみ」の共有

【グループ活動】(10分程度)

1. 「ぎもん・つっこみ」を3~4人一組で述べあい、ホワイトボードに記入していく。
2. グループ内で解消できそうな疑問はその場で解消する。斉藤も適宜参加する。

【全体共有】(15分程度)

1. 全体に共有すべきと思った論点を各グループから2個発表してもらう。→板書する。
2. 斉藤が自分の意見を述べる。

【その他】

- ・この場で聞けなかった疑問で、ぜひ答えて欲しい疑問については、資料に赤ペンなどで印をつけておいてください。
- ・次週に回答資料一覧を作ります。

提示資料と板書について

事例を通して考える

【参考資料】

- ・憲法と基本的人権——憲法と薬害エイズ——
- ・人権を守るために——冤罪事件はなぜ起きる？——
- ・商品の価格と物価——値段はどうして決まるのか——
- ・人口・食糧問題——南北問題の解決を目指して——

【視点】

- ・資料選びにどんな工夫がみられるか？
- ・資料提示と発問のタイミングはどうか？

本の表紙
(授業時のみ)

歴史教育者協議会(2002)
『わかったたのしい中学社会
科公民の授業』より

4つのポイント

1. **生徒の理解を図る「事象の構造が見える板書」を工夫する。**
2. **地図や図などを使った「ビジュアルな板書」を工夫する。**
3. **授業の流れが分かる「計画的な板書」を工夫する。**
4. **生徒の主体的な学習を支える「生徒とつくる板書」を工夫する。**

本の表紙
(授業時のみ)

青柳 慎一(2015)「中学校社会科 授業を変える板書の工夫45」
より

板書の展開例(基本形)

板書の具体例を提示しました
(授業時のみ)

※後で色々な板書の事例を発表してもらう通り、必ずしも基本形を守る必要はありません。授業のコンセプトとの対応関係が最も大切です。

基本形に即した事例

板書の具体例を提示しました
(授業時のみ)

地理授業「オセアニア州の国々と他地域との結びつきは、どのように変わったのだろうか？」

板書の具体例を提示しました
(授業時のみ)

歴史授業「日本はどのようにして不平等条約を改正したのか？」

板書の具体例を提示しました
(授業時のみ)

公民授業「私たちの社会は男女の立場が 平等なのだろうか？」

板書の具体例を提示しました
(授業時のみ)

公民授業「貧困問題を解決するために、 どのようなことができるか？」

板書の具体例を提示しました
(授業時のみ)

ワークシートについて

1. 配布資料の各所を参考にしてください。
2. ビジュアルを意識して作成してください。
見栄えが悪いと全て台無し。
3. 思考ツールなども参考になると思います。

http://ks-lab.net/haruo/thinking_tool/short.pdf

色々な授業(模擬授業含む) 動画の視聴

学校現場より

提示資料や配布資料に注目してみましょう。

1. 中学校の社会科歴史(資料・動画)
2. 高校の日本史(資料・動画)
3. 高校の公民科(資料・動画)
4. 小学校5年の社会科(資料)
5. 附属中学校の地理と公民の授業(動画・資料)
6. 小学校6年の社会科(資料)

確認して欲しいのは、以下に提示資料や
ワークシート、板書などが
工夫されているかということ

過去の模擬授業より

15分くらい 過去の模擬授業の動画を

見てみましょう。

授業の展開よりも、提示資料に

注目してみたい。

今日の「振り返りジャーナル」 の時間

今イメージしている、模擬授業5分の
ザックリとした構想について

※それ以外の感想なども
プラスして書いてOKです。

『冊子』に対する「ぎもん・つっこみ」の共有

全員の疑問点を簡単に列挙し、特に聞きたい二点に印をつける。
誰の意見かが分かるような記載をお願いします。

グループメンバーの名前(フルネームで)

() ()
() ()